

鈴ヶ森小学校校舎改築工事 計画概要

※配置、レイアウト、規模は今後の詳細設計および所管行政庁の指示により変更が生じる可能性があります。



■鳥瞰イメージ(南東側より望む)

■建物概要

- 計画地：東京都品川区南大井4丁目16番2号
- 用途：小学校
- 構造：鉄筋コンクリート造
- 階数：地上5階建て
- 敷地面積：8,259.98㎡
- 建築面積：3,016.70㎡
- 延床面積：12,156.65㎡
- 最高高さ：25.22m

■コンセプト

1. 機能的で豊かな学習環境

- 普通教室前には各学年に合わせた学習スペースを設け、学年同士の交流を図ります。
- 光庭に面したコミュニケーションラウンジによって学年を超えた交流を促します。
- 特別教室前に各教科ギャラリーを設け、フロア全体で教科間の連携が出来る学習空間を演出します。

2. 近隣・周辺環境へ配慮した校舎改築

- 開放性のあるグラウンド側と公園側に普通教室の窓を配置することで、音や視線等の近隣のプライバシーに配慮します。
- 南側に校舎を配置することで、北側近隣の日影状況を改善します。
- 東西の外壁面をセットバックし、近隣への圧迫感や日影の影響を最小限に抑えます。

3. 豊かな交流・学びを育む“鈴ヶ森小”

- グラウンドと鈴ヶ森公園が繋がる空間を鈴ヶ森小ギャラリーと称し、校歴・食育が学べ、また環境パネルを設置する等、地域との交流を行うことができる学びの場とします。
- 限られた敷地の中で運動の場を最大限に確保する為、屋上プールは開閉式の屋根・可動床式設備を導入し、プール利用時以外は屋内軽運動場として活用できるよう整備します。
- 特別支援諸室を普通教室と同一階に計画し、インクルーシブ教育の充実を図ります。

4. 地域と共に学ぶ安全・安心な学びの場

- 学校と地域開放エリアの間にセキュリティラインを計画することで、体育館・プール等を開放可能な計画とします。
- 災害時の避難所として十分な耐震性の確保や、建物周囲に防潮壁等を設置して、避難所機能の強化をします。
- 鈴ヶ森公園に面した位置に鈴ヶ森小ギャラリー・多目的ホール(鈴ヶ森小ホール)等を配置することで、南門からもアプローチしやすい計画とし、地域の人々と学校のつながりを創出します。

■建物概要比較表

		既存校舎	新校舎
延床面積		約 6,780㎡	12,156.65㎡
最高高さ		約 12m	25.22m
構造		鉄筋コンクリート造	鉄筋コンクリート造
階数		地上 4 階建て	地上 5 階建て
普通教室		19 室 (+多目的室 1 室)	28 室 (+多目的室 6 室)
特別支援	教室	3 室	2 室
	学級	—	3 室
多目的ホール		—	1 室
特別教室		5 室	8 室
体育館		約 520㎡	約 710㎡
プール	コース	6 コース	6 コース
	プールサイド面積	約 250㎡	約 280㎡
グラウンド		約 2,260㎡	約 3,240㎡

■建物配置比較図



